

## IV わいわいブロック 小学校 5 年生以上・1 時間 30 分

おもちゃのブロックを用い、グループ内で各自が持つ情報を出し合って、一つのモデル（正解の形）を作り上げていくことが課題です。いくつか用意された課題を制限時間内にどれだけ解決できるかを協力して行うゲームです。

### 1 ねらい

グループで課題を達成していく過程で、以下のことに気づくことがねらいです。

- (1) 言語によるコミュニケーション（「伝える（話す）」「聴く」「質問する」）の方法及びその難しさ、大切さ
- (2) グループにおける自分や他のメンバーの動き
- (3) グループで課題を達成するためには協力することが大切であること

### 2 対象および人数

- (1) 小学校 5 年生以上
- (2) 1 グループ 5～7 人 ※いくつかのグループが同じ場所で同時に実施することができます。

### 3 準備するもの

- (1) おもちゃのブロック 1 グループ 1 セット＋ファシリテーター用  
ブロックは各グループとも同一セットであること。  
※このゲームに必要なブロック数  
◎ポッチ16個（長方形）（青1、赤1、黄1）  
注：事前準備として、ポッチ8個のブロック2つをできれば接着剤、または両面テープでくっつけておく必要があります。  
◎ポッチ8個（赤3、白3、黄2、緑2、青2）  
◎ポッチ4個（正方形）（黄3、白3、緑2、青2、赤2）
- (2) 情報カード 1 グループ 1 セット＜P32～35 参照＞
- (3) 得点を記入する模造紙（黒板やホワイトボードでも可） 全体で 1 枚＜P31 参照＞
- (4) タイマー（ファシリテーター用）
- (5) ふりかえり用紙 1 人 1 枚＜P86～88 参照＞
- (6) グループ発表用記録用紙（A4用紙：裏紙でも可） 1 グループ 1 枚

### 4 時間

1 時間 30 分

- (1) 導入 8 分
- (2) 実習（ゲーム） 45 分
- (3) 各グループの結果発表 2 分
- (4) ふりかえり 25 分
- (5) まとめ 10 分

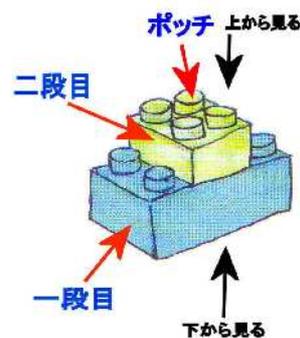
### 5 課題の指示

- (1) 「カードの情報をもとにブロックでモデル（正解の形）を作り上げてください。」
- (2) 「最初に共通問題 1、2 に順番に取り組み解決してください。」
- (3) 「次に選択問題に取り組み解決してください。1～5 のどの課題から取り組んでも構いません。」
- (4) 制限時間は 45 分です。

### 6 ルールの指示

- (1) 各自が持っている情報は口頭で伝え、他人の情報カードを見たり、他人に渡したり、見せたりしてはいけません。また、情報を一覧表にして書いたりしてはいけません。

(2) ゲーム性を高めやる気を引き出すために、組み立てたブロックが正解のときは、その課題に応じた得点が加算されます。しかしファシリテーターに提示されたブロックが不正解のときは、正解するまでやり直します。その場合、1回の不正解につき2点減点となります。



## 7 ブロックの説明

ブロックの用語について、情報カードには言葉で説明しているのですが、右図を参考に組み立てたブロックを見せながら説明します。例として1、2枚の情報カードを読み上げて確認するとよいです。

## 8 進め方

手	順	留意点
<b>(1)導入 (8分)</b> ① 各グループにブロックのセットと共通課題1の情報カードを配布する。 ② 情報カードの枚数(18枚)を確認するように指示する。 ③ 実習名、ねらいを提示し、課題解決の実習をすることを説明する。 ④ 課題、ルール、ブロックの説明をする。 ⑤ モデル(形)ができあがったらグループ全員で手を挙げてファシリテーターに知らせることを確認する。 ⑥ モデル(形)が正解だった場合、情報カードの枚数を確認し、カードをファシリテーターに返却し次のカードを受け取る手順を確認する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 課題ごとにカードの枚数が異なるので、毎回枚数を確認することを指示する。</li> <li>• 返却時も枚数を確認することを指示する。</li> <li>• 7の図を参考に、実物のブロックを見せながら説明する。</li> <li>• 選択課題はそれぞれ得点が違うことを確認させる。</li> <li>• 質問がないか聞く。</li> </ul>
<b>(2)実習の実施 (45分)</b> ① 情報カードをグループの全員に均等に配布するように指示する。 ② 情報カードがいき渡ったら、各自のカードを確認させる。読めない字、意味不明な表現などがあれば質問を受ける。 ③ 開始を告げ、時間を計る。(45分間) ④ 所定の時間になったら、作業が途中であっても実習を打ち切る。 ⑤ 情報カードの枚数を確認し返却する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>• グループの人数によっては、全員が同じ枚数になるとは限らない。</li> <li>• 他のグループにモデル(形)が見えないように注意するように指示する。</li> <li>• 時間の配分は板書しておくといよい。</li> <li>• 実習中は、その様子を観察しまとめの話の参考にする。</li> </ul>
<b>(3)各グループの結果発表 (2分)</b> 模造紙に得点を記入し、結果を発表する。		
<b>(4)ふりかえり (25分)</b> P85参照		
<b>(5)まとめ (10分)</b> 「話す」「聴く」「協力する」という観点で、発表で出たふりかえりをもとに話をする。		<ul style="list-style-type: none"> <li>• グループの発表で出てきていないことがあれば補足する。</li> </ul>

## 9 ふりかえり

### (1) 個人記入

ふりかえり用紙に個人で記入してもらおう。具体的にはどんなことに気づいたかも記入してもらおう。

### (2) グループ共有

ア 司会・記録・発表者を決めてもらう。

イ ふりかえり用紙の質問項目1～5について順番にグループ内で発表する。

### (3) 発表

主に「コミュニケーション」「グループへの貢献」「グループ内で起きていること」の観点について発表してもらおう。

## 10 まとめ

各グループの実習の様子や発表をふりかえりながらまとめます。ファシリテーターは実際にあったことなど実習中の具体例を交えて話すとういでしょう。

まとめにあたっての観点（例）として次の項目があげられます。

### (1) 伝える

ア 責任を持って、他のメンバーに正確に情報を伝えることができたか。

イ 他のメンバーが求めている情報をタイミング良く伝えられたか。

### (2) 聴く

ア 他のメンバーの情報をしっかり聴くことができたか。

イ そのとき何についての情報が話題になっているか常に把握していたか。

### (3) 質問する

分からないことや確認したい情報があるときに適確に質問できたか。

### (4) グループへの貢献

ア 前向きに参加し、協力できたか。

イ 発言や質問がグループのやる気を引き出しグループに貢献できたか。

### (5) グループ内で起きていること

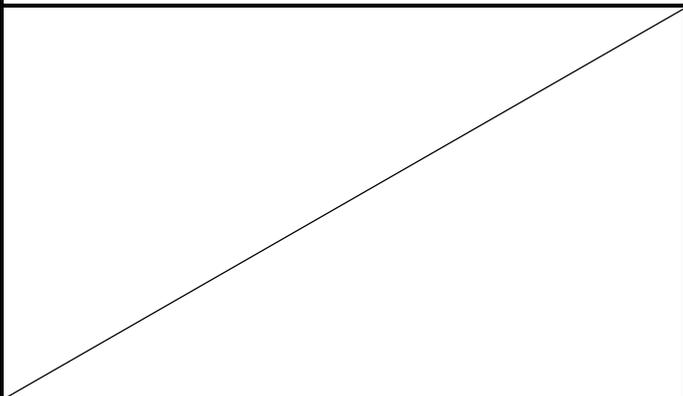
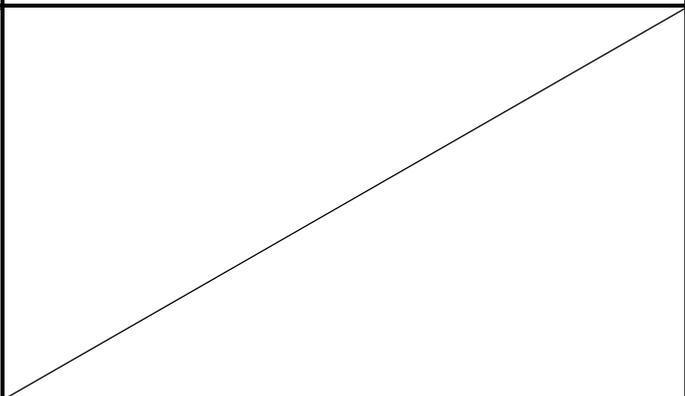
メンバー（自分も含む）の役割や動きについて気づいた点はあったか。

この冊子では「共通課題 1・山」と「共通課題 2・船」のみ取り上げます。  
「選択課題 1～5」は神奈川県立青少年センター指導者育成課ホームページをご参照ください。なお、正答写真は「共通課題 1・2」「選択課題 1～5」のすべてを P93 に掲載しています。

< 得点表 >

実習課題	カード枚数	得点	1班	2班	3班	4班	5班
共通課題1・山	18	10					
共通課題2・船	18	20					
選択課題1・UFO	16	20					
選択課題2・階段	16	25					
選択課題3・飛行機	25	30					
選択課題4・ヒトデ	20	40					
選択課題5・はにわ	23	55					
合 計		200					

<p>ブロックは4コ<sup>つか</sup>使います</p> <p style="text-align: right;">①-1</p>	<p>赤<sup>あか</sup>色のブロックは<sup>つか</sup>使いません</p> <p style="text-align: right;">①-2</p>
<p>ブロックは4色<sup>しょくつか</sup>使います</p> <p style="text-align: right;">①-3</p>	<p>青<sup>あお</sup>色と緑<sup>みどり</sup>色と黄<sup>き</sup>色の3コ<sup>おな かたち</sup>の ブロックは同じ形<sup>おな かたち</sup>です</p> <p style="text-align: right;">①-4</p>
<p>組み立てた<sup>く た</sup>ブロックは3段<sup>だん</sup>です</p> <p style="text-align: right;">①-5</p>	<p>白<sup>しろ</sup>色のブロックはポッチが4コ あります</p> <p style="text-align: right;">①-6</p>
<p>白<sup>しろ</sup>色のブロックは正方形<sup>せいほうけい</sup>です</p> <p style="text-align: right;">①-7</p>	<p>同じ形<sup>おな かたち</sup>をした3コ<sup>おな かたち</sup>のブロックは 全部<sup>ぜんぶ</sup>同じ方向<sup>ほうこう</sup>を向<sup>む</sup>いています</p> <p style="text-align: right;">①-8</p>
<p>青<sup>あお</sup>色のブロックはポッチが8コ あります</p> <p style="text-align: right;">①-9</p>	<p>緑<sup>みどり</sup>色のブロックは青<sup>あお</sup>色と黄<sup>き</sup>色の ブロック<sup>うえ</sup>の上<sup>うえ</sup>にあります</p> <p style="text-align: right;">①-10</p>

<p>だんめ 1 段目にはブロックが2コあり ます</p> <p style="text-align: right;">①-11</p>	<p>だんめ りょうがわ 2 段目のブロックの両側には</p> <p>だんめ 1 段目のブロックのポッチが 4コずつあります</p> <p style="text-align: right;">①-12</p>
<p>しろいろ した みどりいろ 白色のブロックの下は緑色の ブロックです</p> <p style="text-align: right;">①-13</p>	<p>く た 組み立てられたブロックはどの そくめん み さゆうたいしょう かたち 側面から見ても左右対称の形 です</p> <p style="text-align: right;">①-14</p>
<p>だんめ りょうがわ 3 段目のブロックの両側には</p> <p>だんめ 2 段目のブロックのポッチが2コ ずつあります</p> <p style="text-align: right;">①-15</p>	<p>まうえ み ぜんぶ 真上から見るとポッチは全部で</p> <p>み 16コ見えます</p> <p style="text-align: right;">①-16</p>
<p>まうえ み しょく 真上から見ると4色ですが</p> <p>した み しょく 下から見ると2色です</p> <p style="text-align: right;">①-17</p>	<p>く た ました 組み立てたブロックを真下から</p> <p>み ちょうほうけい 見ると長方形です</p> <p style="text-align: right;">①-18</p>
	

<p>ブロックは4コ<sup>つか</sup>使います</p> <p style="text-align: right;">②-1</p>	<p>ブロックは4<sup>しょくつか</sup>色使います</p> <p style="text-align: right;">②-2</p>
<p>組み立てた<sup>く た</sup>ブロックは4<sup>だん</sup>段です</p> <p style="text-align: right;">②-3</p>	<p>黄色の<sup>きいろ</sup>ブロックは<sup>つか</sup>使いません</p> <p style="text-align: right;">②-4</p>
<p><sup>あかいろ</sup>赤色のブロックはポッチが16コ あります</p> <p style="text-align: right;">②-5</p>	<p><sup>あおいろ みどりいろ</sup>青色と緑色の2コのブロックは <sup>おな かたち</sup>同じ形です</p> <p style="text-align: right;">②-6</p>
<p><sup>おな かたち</sup>同じ形をした2コのブロックの ポッチを<sup>ごうけい</sup>合計すると16コです</p> <p style="text-align: right;">②-7</p>	<p><sup>しろいろ</sup>白色のブロックはポッチが4コ あります</p> <p style="text-align: right;">②-8</p>
<p><sup>しろいろ</sup>白色のブロックは<sup>せいほうけい</sup>正方形です</p> <p style="text-align: right;">②-9</p>	<p><sup>しろいろ</sup>白色のブロックの上には<sup>うえ みどりいろ</sup>緑色の ブロックがあります</p> <p style="text-align: right;">②-10</p>

